

<イエス様の権威>

マルコ1：21～34



それから、一行はカペナウムに入った。そしてすぐに、イエスは安息日に会堂に入って教えられた。人々は、その教えに驚いた。それはイエスが、律法学者たちのようではなく、権威ある者のように教えられたからである。 【21, 22節】

イエス様の権威とは何か？

イエス様は律法の専門家、祭司長などではなかった。

しかし「私について来なさい。人間をとる漁師にしよう」と声をかければ漁師は網を置いて従い、カペナウムの会堂で教えれば、人々は権威ある教えだと驚き、汚れた霊までが言うことをきいた。

*復活されたイエス様が、地上去る最期に弟子達に言われた。

「わたしには天においても地においても、すべての権威が与えられています。」マタイ 28：19

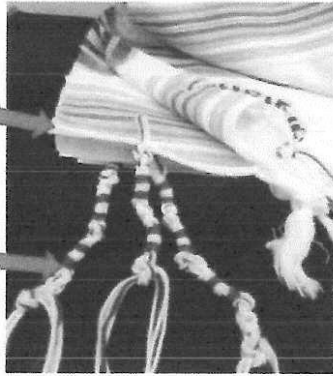
イエス様は宣教を開始されてから、ご自分に権威があることを様々な形で示してこられた。その皮切りとなったのがカペナウムの会堂での安息日。

Numbers 15: 37-41

Kanaph
(corner
or hem)

Tzitzit
(tassels)

ふさの結び目は 6 1 3



「イスラエル人に告げて、彼らが代々にわたり、着物のすその四隅にふさを作り、その隅のふさに青いひもをつけるように言え。そのふさはあなたがたのためであって、あなたがたがそれを見て、主のすべての命令を思い起こし、それを行うため、みだらなことをしてきた自分の心と目に従って歩まないようにするため、こうしてあなたがたが、わたしのすべての命令を思い起こして、これを行い、あなたがたの神の聖なるものとなるためである。 民数記 15 : 38 ~ 40

◆律法学者たちは、民が律法を守って生活するために、律法を解釈し、応用して教えていた。

【権威】 エクスーシア(ギリシャ語)

悪霊を追い出し、嵐も沈める。病気も従う。(癒される)

「わたしには天においても地においても、すべての権威が与えられています。それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授け、また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」 マタイ 28 : 19、20

「持っている」と言わず「与えられている」といわれた。

イエス様の権威は、父なる神様のみこころに従うことによって与えられる権威。

神としての立場を捨てて、人として生まれて、同じ立場に立って生きられた。人の罪の身代わりとして十字架で罰せられ、徹底して人に仕えられた。人を愛し、救いに導くという神様のみこころを行うために与えられた権威。

ところが、シモンのしゅうとめが熱病で床に着いていたので、人々はさっそく彼女のことをイエスに知らせた。イエスは、彼女に近寄り、その手を取って起こされた。すると熱がひき、彼女は彼らをもてなした。 【30、31節】

ペテロがイエス様に従って行くために、犠牲にしたと思っていたものでさえ、イエス様は目を掛けて手当をしてくださった。